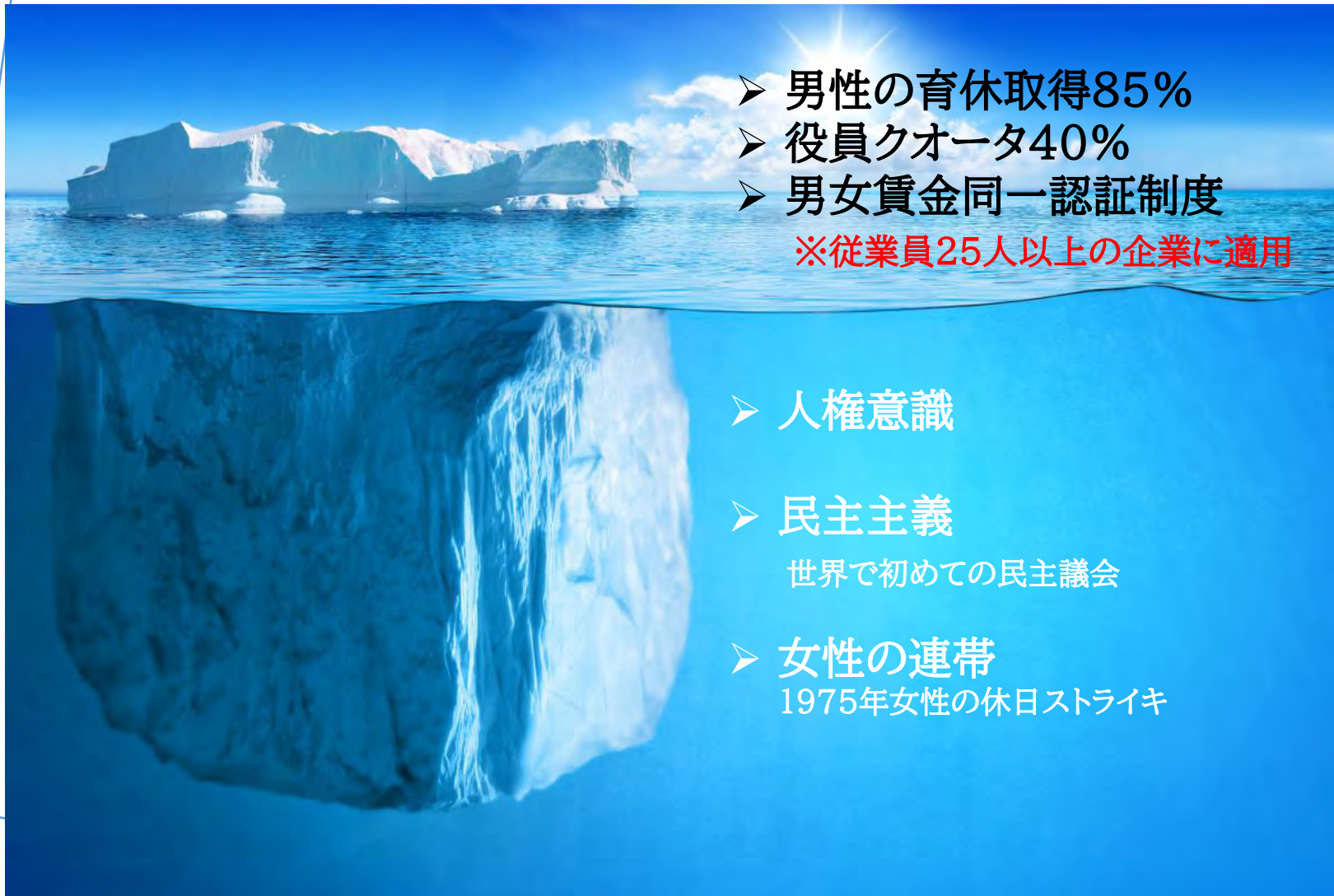


ジェンダー平等世界1位のアイスランド視察から ジェンダーギャップ解消の背景



- 男性の育休取得85%
- 役員クォータ40%
- 男女賃金同一認証制度
※従業員25人以上の企業に適用

- 人権意識
- 民主主義
世界で初めての民主議会
- 女性の連帯
1975年女性の休日ストライキ



【人権視点】

英エコノミスト記事 「なぜ女性は男性以上に地方を見捨てるのか」

- ”女性に包摂的であることが、生き残りの問題だ”
- ”女性は声を上げない。ただ、静かに去っていただけ”
- ”女性が地方に残るべき理由を、子どもを産むためにしてはいけない”

The Economist

Weekly edition World in brief United States China Business Finance & economics Europe Asia Middle East Americas

You've just missed out—free access to this article has expired. Register to view

Asia | The ladies vanish

Why women, more than men, are abandoning rural Japan

Bigger cities are, in turn, skewing more female

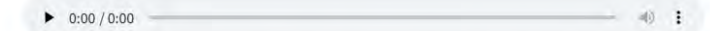
Share



PHOTOGRAPH: GETTY IMAGES

Apr 1st 2026 | NANTO | 4 min read

Listen to this story



KOYASU MIWA traverses Japan, from Sapporo in the north to Miyazaki in the south, with one goal: to make the countryside less hostile to women. Ms Koyasu runs a consultancy that advises local governments, lectures businessmen on discrimination and runs workshops urging community elders to let women take

【女性の連帯】～女性から変革を促す～

アイスランド「女性の休日」50周年をきっかけに、ジャーナリスト、経営者、NPOなどで「女性の休日プロジェクト実行委員会」を立ち上げ。全国各地で400を超えるアクションに。

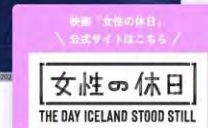
日本でも！「女性の休日」アクション！

今年の国際女性デーに「女性の休日」をやりたい！という動きが日本全国で起きています。

イベントに行ったり、SNSに投稿したり。

自分のできる範囲で「女性の休日」アクションに参加してみませんか？

イベント開催に関するお問い合わせはこちら



▼豊岡市での取り組み①

(豊岡みらいチャレンジ塾修了生有志、豊岡市(多様性推進・ジェンダーギャップ対策課)三井住友銀行豊岡支店など共催)

映画「女性の休日」鑑賞&トークイベント

アイスランドが世界一男女平等となるきっかけとなった知られざる日。

国民の90%の女性が一斉に仕事も家事も休んだ「女性の休日」から50年。そのドキュメンタリー映画「女性の休日」を鑑賞し、どうして、アイスランドでは男女平等が進んだのか、日本は進まなかったのかなど、ゲストトークを聞いて考えてみるイベントです。その後、女性の希望者を対象に「ジェンダーもやもやおしゃべり会」も開催します。

2025.11.5 水

豊岡劇場 大ホール

18:30~20:20 ※第3部にも参加の場合は21:00まで(受付18:00~、入場18:15~)

#わたしが一日休んだら

Time table

タイムテーブル

- 第1部 18:30~19:50 「女性の休日」映画鑑賞(71分)
- 第2部 19:50~20:20 アフタートーク
- 第3部 20:30~21:00 ジェンダーもやもやおしゃべり会(女性の希望者のみ)

定員 142人 ※事前申込制・先着順(単い座は2席あります)

対象 豊岡市在住または在勤の方

駐車場 豊岡劇場駐車場(26台) 市役所北駐車場(会場でサービス券をお渡しします)

参加費 **無料**

申し込み (期限:10月31日)
二次元コードまたは下記URLからアクセスし、申し込みフォームに必要事項を入力してください。
<https://forms.gle/YPkkqMXnKAqmtCUK9>

おアツクたい人?
 漫画家 **ひらさとる**
 ジャーナリスト **山本恵子** (元NHK報道委員)
 (株)WILL Lab 代表取締役 **小安美和**

お問い合わせ先: inn@city.toyouka.lg.jp ☎0796-21-9004

共催: 豊岡みらいチャレンジ塾修了生有志、豊岡市(多様性推進・ジェンダーギャップ対策課)、株式会社三井住友銀行豊岡支店、豊岡市(多様性推進・ジェンダーギャップ対策課)、豊岡市コミュニティセンター、豊岡市アートアクション

▼豊岡市での取り組み②

(民間主催)

国際女性デー特別企画

映画「女性の休日」鑑賞 & 地域みらいダイアログ

これからのわたしたちの生き方、働き方、そして地域のありたい姿を語ろう！

女性たちが一斉に「休日」をとったら、社会はどうなる？アイスランドで50年前に実際にあった歴史的な1日「女性の休日」を描いた映画と一緒に観ませんか？鑑賞後は、それぞれのもやもやを共有しながら、これからの生き方、働き方、地域のあり方について、みんなでゆる〜くおしゃべりしませんか？性別を問わず、次世代のために私たちができることを、金曜の夜に語り合しましょう！

2026年3月6日 (金)

18:00~20:00

豊岡劇場
(兵庫県豊岡市元町10-18)

18時~「女性の休日」鑑賞(71分)

19時20分~ダイアログ(対話会)
鑑賞後のダイアログ(対話会)は無料!
ファシリテーター: 蒲生智会・小安美和

20時 終了

田中亚衣子 豊岡劇場支配人


豊岡生まれ、京都育ち。文化政策学部卒。3人の母をしながら映画館の支配人をして3年目。

小安美和 & 蒲生智会 (チームWILL)

豊岡みらいチャレンジ塾、女性のリーダーシッププログラム、豊岡地域リーダー塾のファシリテーター。全国で女性のエンパワメントに取り組む。女性の休日プロジェクト実行委員。

企画: WILL
協力: 豊岡コミュニティシネマ





“〇〇モデル”に向けて、ともに、
一歩ずつ、一歩ずつ

【ご案内】～地方圏で働く女性のキャリア支援のポイントは？～

オンラインセミナー

地方圏で働く女性の キャリア支援

ーデータと実践から見る自治体・企業施策の鍵とはー

2026年

5.29

13:00～14:30

(金)

開催:
リクルートワークス研究所
一般財団法人KIBOW
株式会社グロービス

日時:2026年5月29日(金)13:00～14:30

開催形式:オンライン(Zoomウェビナー)

対象:政策関係者、メディア関係者、研究・教育関係者、企業人事関係者、その他本テーマにご関心のある方どなたでも

共催:リクルートワークス研究所・

一般財団法人KIBOW・株式会社グロービス

参加費:無料

申込:事前申込制

お申込期限:5月27日(水)正午

▼申し込みはこちら



【データ視点】地方圏女性のデータに見る、キャリア支援の鍵
リクルートワークス研究所主任研究員 大嶋寧子

【現場視点】自治体・地元企業と連携した女性キャリア支援
株式会社Will Lab代表取締役 小安美和

【企業事例】地方圏女性のキャリアを促す企業の実践
ーラポールヘア・グループのインパクトレポートからー
株式会社ラポールヘア・グループ取締役 渡邊さやか

【パネルトーク】「女性が生き方・働き方を選べる地域・職場をどう作るか」
大嶋寧子・小安美和
株式会社ラポールヘア・グループ代表取締役 早瀬渉
モデレーター:グロービス大学院経営研究科研究科長 君島朋子

【クロージング】鳥瞰で見た現在の課題と今後の展望
一般財団法人KIBOW社会投資ファンド代表パートナー 山中礼二

登壇者 (五十音順)



大嶋寧子

リクルートワークス研究所
主任研究員



君島朋子

グロービス大学院
経営研究科研究科長



小安美和

株式会社Will Lab
代表取締役



早瀬渉

株式会社ラポールヘア・
グループ
代表取締役



山中礼二

一般財団法人KIBOW
社会投資ファンド
代表パートナー



渡邊さやか

株式会社ラポールヘア・
グループ
取締役